

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	社会福祉法人 紫雲会 特別養護老人ホーム紫雲荘
------	----------------------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成25年11月26日、27日

③事業者情報

名称：社会福祉法人 紫雲会 特別養護老人ホーム紫雲荘	種別：特別養護老人ホーム
代表者氏名：理事長 麻生亮一	定員 150名
所在地：大分県豊後大野市三重町本城2050番地 TEL：0974（22）1010	

④総評

◇評価の高い点

- 管理者は毎朝、全館を巡回し、一人ひとりの利用者に声かけをしながら、健康状態を把握している。
- 介護保険制度が変動する中で、事業経営を取りまく環境の整備・分析を行い、常に利用者の立場に立つてのコスト面の配慮をしている。
- サービスの質の評価として、第三者評価を2年ごとに受審し、今回で4回目である。外部の評価を受け、改善点を課題として、全職員で取り組んでいる。
- 重度化に伴い、痰吸引の指導者の資格者を2名育成している。
- 入浴はプライバシーに配慮して一人ひとり個浴を実践している。また、その都度に湯船のお湯を入れ替え、常に清潔なお湯での入浴を提供している。
- 最先端の福祉用具を使用して、平均介護度4.41ながら150名中101名のトイレでの排泄を実現している。また、移動式のついたてを使用することで、利用者の使いやすさとプライバシー保護の両立が図られている。
- 地元の旬な食材を使い、形を崩さない食事を提供しており体調に応じてすり鉢を使用するなど個人にあった形態にしている。また地元の食材を使用することで、地域の活性化にもつながり地域貢献も果たしている。
- 地域の災害の避難所として備蓄も多量に用意している。ボランティア活動を通じた出会いがあり、利用者・家族会・住民の「絆」となっている。
- 職員の就業状況の把握として、「疲労蓄積度表」を作成して、精神面、身体面の疲労度やハラスメントに関する「アンケート」を実施している。

改善を求められる点

- 人事考課制度の導入の是非を組織内で慎重に検討されることを期待する。
- 地域の住民に対して、施設の取り組み及びより福祉の理解を深めてもらうためにも、多数の人がそれらの情報を知ることができるように施設外にも必要な情報を提供することを希望する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

- 利用者の安心、安全、元気を目指し、特養のあるべき姿を理想でなく実現する。介護力向上に取り組む中で、「人材」が最重要と捉え、資格取得を全面的にサポートすることで向学意欲につなげ人材育成したいと考えております。
- 評価結果については学ぶことが多く、今後も受審には積極的に計画したいと考えております。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）